

近代4 明治新政府の成立 POINT

戊辰戦争・五箇条の誓文・五榜の掲示の内容は頻出事項である。歴史の流れは慶應・経済で把握しておこう。版籍奉還・廃藩置県は最頻出事項で、教科書欄外の注など細部まで出題される。中央管制では、政体書による太政官制の採用、版籍奉還後の二官八省制、廃藩置県後の三院制の変遷をおさえておく。四民平等では3族籍と壬申戸籍、秩禄処分による士族の没落がポイントになる。

NO21 幕末から明治維新における新政府の政策 慶應(経済)2008

幕末から明治初期における新政府の政策について、以下の(1)~(2)に答えなさい。

(1) 次のa~cは下の年表のどこに入れるのがもっとも適切か、年表中の空欄1~6のなかから選びなさい。

- a 政体書の公布 b 全藩主が版籍奉還を命じられる c 廃藩置県の実施

1

鳥羽・伏見の戦い

2

五箇条の誓文

3 政体書

明治に改元し、一世一元制とする

4 全藩主が版籍奉還

薩摩・長州・土佐藩から親兵を募る

5 廃藩置県

岩倉使節団が欧米に向け出発

6

(2) 次の史料A・Bは、上のa~cの政策のどの政策を示したものか、史料A、Bとa~cの組み合わせとしてもっとも適切なものを下の表中1~6から選びなさい。

【史料A】

一 天下の権力総テコレヲ太政官ニ帰ス、則チ政令ニ途ニ出ルノ患無ラシム、太政官ノ権力ヲ分ツテ立法、行法、司法ノ三権トス、則偏重ノ患無ラシムナリ 政体書

【史料B】

朕惟フニ、更始ノ時ニ際シ、内以テ億兆ヲ保安シ、外以テ万国ト対峙セント欲セハ、宜ク名実相副ヒ、政令ニ帰セシムヘシ。……、新ニ知藩事ヲ命シ、各其職ヲ奉セシム。然ルニ数百年因襲ノ久キ、或ハ其名アリテ其实挙ラサル者アリ。 廃藩置県

	1	2	3	4	5	6
史料A	a	a	b	b	c	c
史料B	b	c	a	c	a	b

NO22 太政官 早稲田(文)2015 ★

太政官に関する説明として正しいものはどれか。1つ選びなさい。

- ア 五榜の掲示によって設置された。×政体書
 イ 当初、神祇官よりも下位におかれた。×太政官が最上位
 ウ 1871年の管制改革で、正院・上院・下院の三院制となった。正院・左院・右院
 エ 内閣総理大臣がその長を務めた。
 オ 帝国議会の開設に伴い廃止された。

正文→解答なし。早稲田大より発表あり正答がないのだ!

NO23 薩長と徳川幕府 早稲田(商)2012

薩長と将軍のけんかに関する次の記述のうち、正しいものを2つマークせよ。

- 鳥羽・伏見の戦いで新政府軍に敗れた幕府側は、やむなく大政を奉還した。
- 新政府側は、鳥羽伏見の戦いで勝利すると、ただちに王政復古の大号令を発した。
- 幕府側の勝海舟は、新政府側の西郷隆盛と交渉し、江戸城を無血開城させた。
- 奥羽越諸藩は越後長岡を拠点に同盟を結成して抗戦したが、打ち破られた。
- 榎本武揚は箱館の五稜郭に立てこもり抗戦したが、新政府軍に降伏した。

正解→3・5。1→大政奉還後に鳥羽伏見の戦いは起こった。2→王政復古の大号令は1867年12月のことで、鳥羽伏見の戦いは1868年1月の出来事である。4→越後長岡が拠点ではない。

NO24 政体書 早稲田(商)2008

政体書に関する次の記述のうち、誤っているものを2つマークせよ。

- 副島種臣と福岡孝弟とが起草に従事した。
 - イギリスの制度にならって、天皇が政治に介入しないようにした。
 - 三権分立制を導入して、太政官への権力集中をさけた。
 - 高級官吏は互選で4年交代とした。
 - あまりにも西洋的であったため、版籍奉還の際に大宝令を模した制度に戻された。
- 誤文→2・3。イギリスでなくアメリカの制度を参考にした。

NO25 廃藩置県 慶應(経済)2016

廃藩置県に関連して、明治期の地方政治の変化について述べた次の1~4の文章の中から誤りを含むものを1つ選びなさい。

- 薩摩・長州・土佐・肥前の4藩主は、連名で版籍奉還の上表を提出した。○
- 廃藩置県によって知藩事は職を解かれ、県の長官として県令が任命された。○
- 台湾出兵の結果、清国は琉球が日本領であることを認め、日本は琉球国王を琉球藩王に任じた。
- 北海道と沖縄県では、大日本帝国憲法下の第一回衆議院議員選挙の実施時、衆議院議員選挙法は施行されていない。○

早慶への日本史

誤文→3。日本政府は琉球藩および琉球王国の廃止と沖縄県の設置を強行した。

NO26 学制 早稲田(法)2008

学制に関連する記述として誤っているものはどれか。1つ選びなさい。

- あ 当時の学齢児童は、家の仕事などを受け持つ貴重な働き手であった。○
- い 小学校設立の費用を地域の住民は負担しなければならなかった。
- う 「学問ハ身ヲ立ルノ財本」との考えから、小学校も授業料を徴収した。
- え 「其子弟ヲシテ必ス学ニ従事セシメサルヘカラサルモノトス」とされたので、就学率は70%に達した。
- お 発足当初の小学校では、西洋文明や科学的な知識を伝える教科書が使われた。

誤文→え。学制発布の頃の就学率は平均30%ぐらいであった。教科書310頁のグラフ参照。

NO27 学校令 早稲田(法)2008

学校令として正しいものはどれか。1つ選びなさい。

- あ 帝国大学令・師範学校令・中学校令・小学校令
- い 帝国大学令・高等学校令・中学校令・小学校令
- う 帝国大学令・大学令・高等学校令・小学校令
- え 帝国大学令・専門学校令・実業学校令・小学校令
- お 帝国大学令・大学令・師範学校令・小学校令

正文→あ。教科書310頁参照。

NO28 地租改正 慶應(経済)2017

地租改正に関する次の文章1～4のなかから、誤りを含む文章を1つ選びなさい。

- 1 明治政府は、地券を交付した後、田畑勝手作の禁令を廃止し、インフレによる歳入の減少を回避するために、田畑貢租米の物納を許可した。
- 2 明治政府は、地租改正条例により地租を地価の3%に定め、地租総額が旧貢租額と同等になるようにつとめた。正文
- 3 明治政府は、入会地のうち所有権を証明できないものを官有地に編入したが、それへの反対も諸県でおこった一揆の一因となった。正文
- 4 当時国税の多くの部分を地租が占めていたが、明治政府は地租改正反対一揆を受けて、地租を地価の3%から2.5%に減免した。正文

誤文→1物納でなく金納

NO29 陸軍の組織 早稲田(商)2014

陸軍の組織に関連する記述のうち、誤っているものを2つマークせよ。

- 1 軍事行政を推進するため、天皇直属の参謀本部を設置した。
- 2 軍人勅諭を定め、天皇に対する軍隊の帷幄上奏権を規定した。

Pain is inevitable Suffering is optional

- 3 陸軍の編成、配置を、従来の鎮台制から師団制に改めていった。
- 4 軍事費を確保するため、酒税・煙草税などの増税をおこなっていった。
- 5 徴兵令の改正をすすめ、免役規定などを廃止して国民皆兵を確立していった。

誤文→1・2。参謀本部は天皇直属ではない。

NO30 明治初期の軍事制度 早稲田(社学)2013

明治初期の軍事制度についての記述について適切なものを1つ選べ。

- イ 天皇を警護する近衛兵が名称を変更して御親兵になった。
- ロ 鎮台に旧藩兵を配置した主な目的は、内乱に備えることであった。
- ハ 兵部省は廃藩置県の直後に設置された。
- ニ 徴兵令公布に合わせて、兵部省が陸軍省と海軍省に分立した。
- ホ 大村益次郎がヨーロッパ視察の経験をもとに新しい軍制づくりを担った。

正解→ロ。イ→御親兵が近衛兵に、逆である。ハ→廃藩置県の前である。ニ→兵部省が陸軍省と海軍省に分立したのは徴兵令の前である。ホ→大村益次郎はヨーロッパ視察に行っていない。

NO31 明治維新後の政治制度 慶應(経済)2007

明治維新後の政治制度の近代化に関して述べた次の1～4の文章のなかから誤りを含む文章を1つ選べ。

- 1 明治政府の基本的方針である「五箇条の誓文」は、公議輿論の尊重と開国和親などを天皇が国家と国民に誓約する形式をとっている。
- 2 明治政府は、強力な中央集権国家をつくるため、薩摩・長州・土佐の3藩から親兵を募って軍勢力を固めた上で、廃藩置県を断行した。
- 3 明治政府は封建的身分制度の撤廃、四民平等を推進したが、解放令後の壬申戸籍でも、被差別民への差別は解消されなかった。
- 4 明治政府は、国民皆兵を原則とする徴兵制を敷くとともに、警察制度の整備を進め、警察を内務省の管轄下に置き、東京を警視庁に設置した。

誤文→1。国家と国民に誓約ではなく、天皇が神々と誓約である。

NO32 明治初期の出来事 早稲田(社学)2010

明治初期の出来事として不適切なものはどれか。1つ選べ。

- イ 明治政府は、神仏習合の伝統を禁じた。神仏分離令制定○
- ロ 全国で廃仏毀釈が行なわれた。○
- ハ 浦上信徒弾圧事件が発生した。○
- ニ 明治政府は、大教宣布の詔を発した。○
- ホ 明治政府は、神武天皇即位の日を天長節と定めた。

誤文→ホ。天長節は明治天皇の誕生日で11月3日。神武天皇即位の日は紀元節→2月11日である。教科書271頁①参照せよ。